

道内の感染状況等について (案)

【令和3年2月 日】

区 分	医療提供体制等の負荷			監視体制	感染状況		
	病床全体	うち重症者 用病床	療養者数	検査 陽性率	新規 感染者数	先週1週間と の比較	感染経路 不明割合
全道(2/11)	475床 (2/10)	15床	減少 1,003人	減少 3.2%	487人/週 (9.2人)	減少	25.3%
うち札幌市	146床 (2/10)	8床	535人	3.9%	328人/週 (16.8人)	減少	25.9%
ステージ4基準	350床	35床	796人	10%	796人/週 (15.0人)	増加	50%
ステージ3基準	250床	25床	増加	増加	133人/週 (2.5人)	増加	50%

※()は10万人あたりの新規感染者数

最近の感染状況等について

【感染状況】

道内の新規感染者数は、全国的な感染拡大や年末年始の会食の機会の増加を背景に1月8日から増加に転じたが、その後、1月15日をピークに減少が続き、2月11日現在で10万人当たり9.2人/週となっている。また、感染拡大の兆候を示す陽性率及び感染経路不明の割合についても、1月中旬から減少傾向が続いている。

地域別では、札幌市においては、1月16日から減少が続いていたが、2月に再び増加。その後、減少に転じているが、2月11日現在で10万人当たり16.8人/週と、緊急事態宣言の対象となっている都道府県内の政令市と比較しても高い状態となっており、飲食をはじめ様々な場面での集団感染が続き、市内全域に感染の広がりが見られる。

小樽市においては、1月28日の外出自粛の要請後、新規感染者数が急速に減少しているが、2月11日現在で10万人当たり19.7人/週となっている。その他の地域では、新規感染者数の減少が続いている。

【医療提供体制】

入院患者数や重症者数、療養者数ともに昨年12月上旬をピークに減少してきており、新規感染者が減少傾向で推移した場合には、医療提供体制への負荷が軽減していくものと想定される。

一方、医療提供体制への負荷が長期にわたりかかり続けている中、道内で感染が再拡大した場合には、医療体制への負荷が急速に高まるおそれがあり、ワクチン接種に備えた体制構築にも資するよう医療提供体制への負荷を更に軽減させておく必要がある。

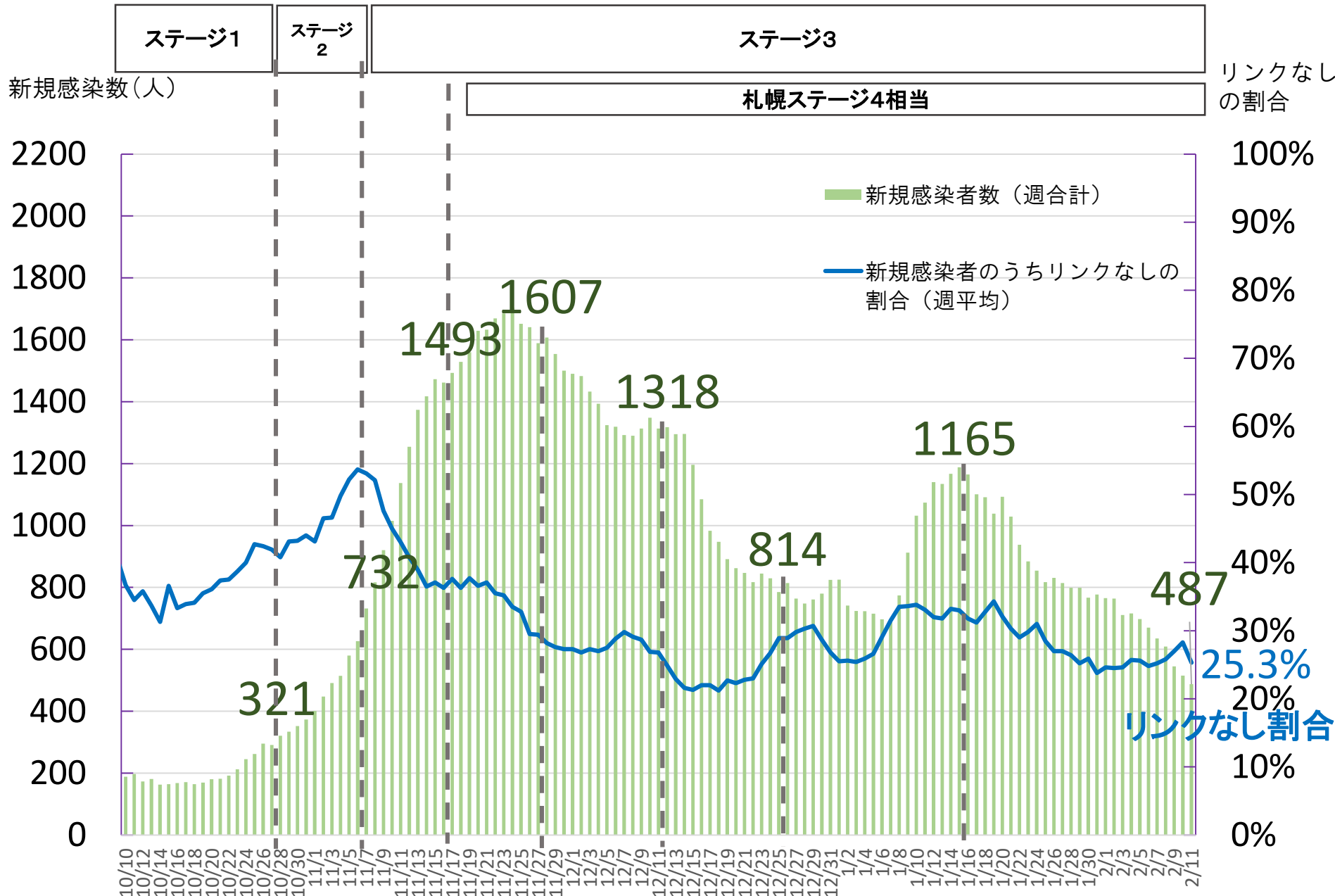
【必要な対策】

今後、3月以降に向けて、就職・転勤や、卒業・進学等に伴う人の移動や会食機会の増加による感染の再拡大に備えるとともに、全道的にワクチン接種を控える中、安心して接種を受けられる環境づくりが必要となる。

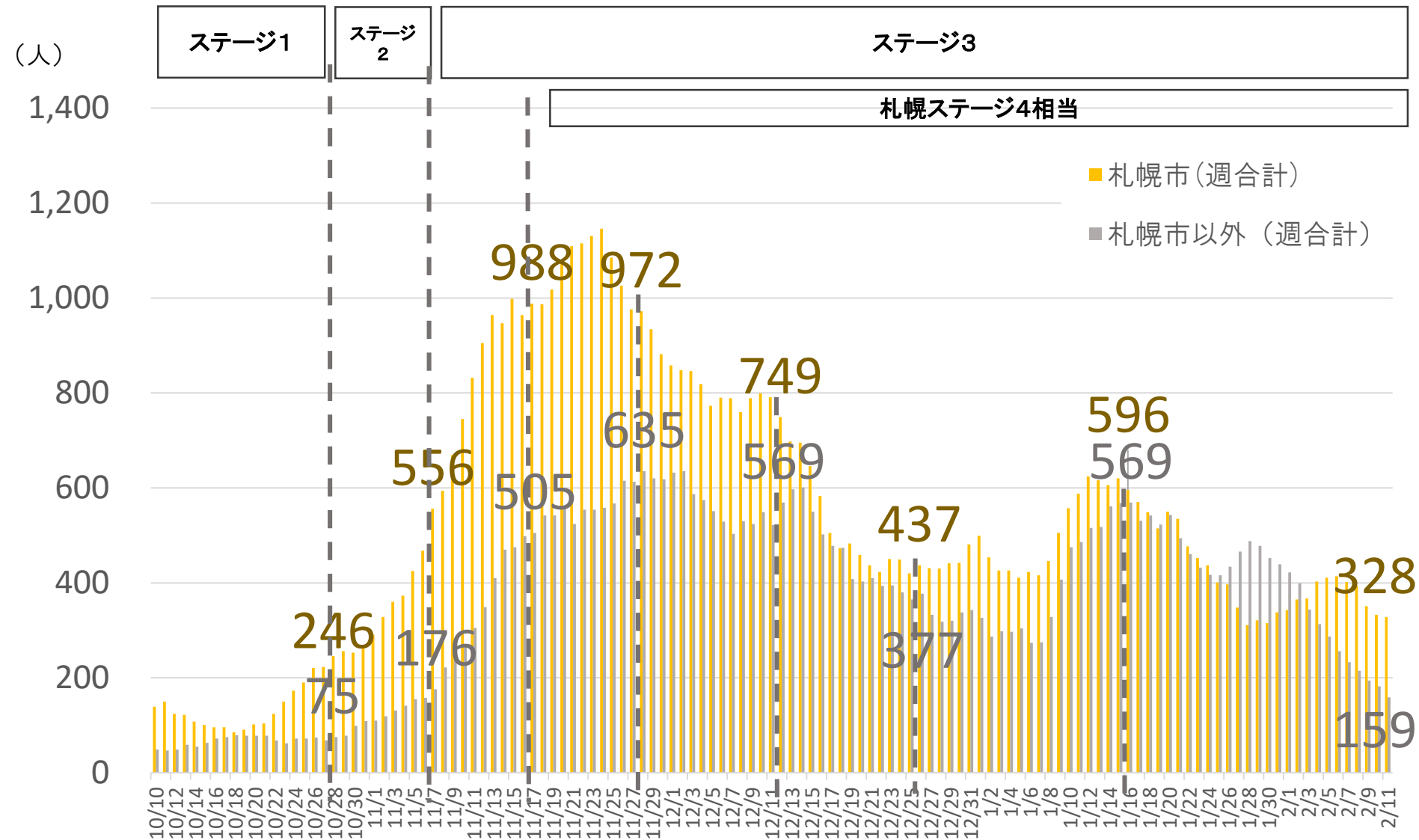
3月以降の人の動きや時節の行事等を見据え、もう一段の感染を徹底して抑制し、医療提供体制のさらなる負荷の低減を図るため、現在の感染状況等を踏まえ、札幌市と小樽市において強い措置を講じる必要がある。

また、全国の厳しい感染状況等を踏まえ、緊急事態宣言期間中、全道域に対してはこれまでの措置を継続する必要がある。

感染状況

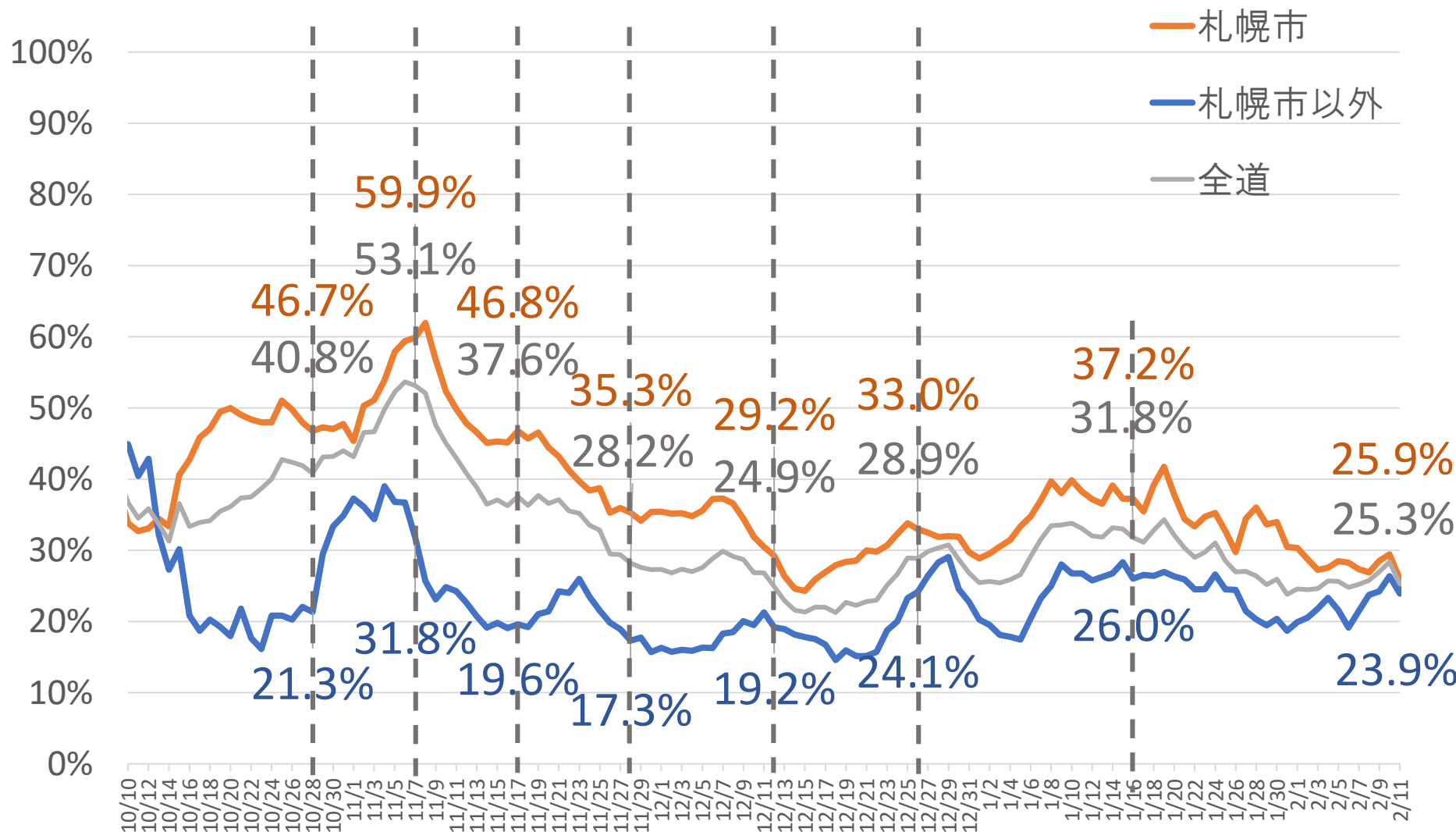


新規感染者数(札幌市)



(7日間合計で集計。「札幌市」には、札幌市が居住地非公表として発表した者及び札幌市以外が札幌市居住として発表した者を含む。)

地域別リンクなし割合(札幌市／札幌市以外)



(7日間移動平均)

札幌市と主要政令指定市等の感染状況比較

人口10万人当たりの新規感染者数

80(人)

- 千葉市
- 大阪市
- 札幌市
- 横浜市
- 福岡市
- 神戸市
- 京都市
- さいたま市
- 名古屋市

60

40

20

0

緊急事態宣言発出時点
(1/1~7)

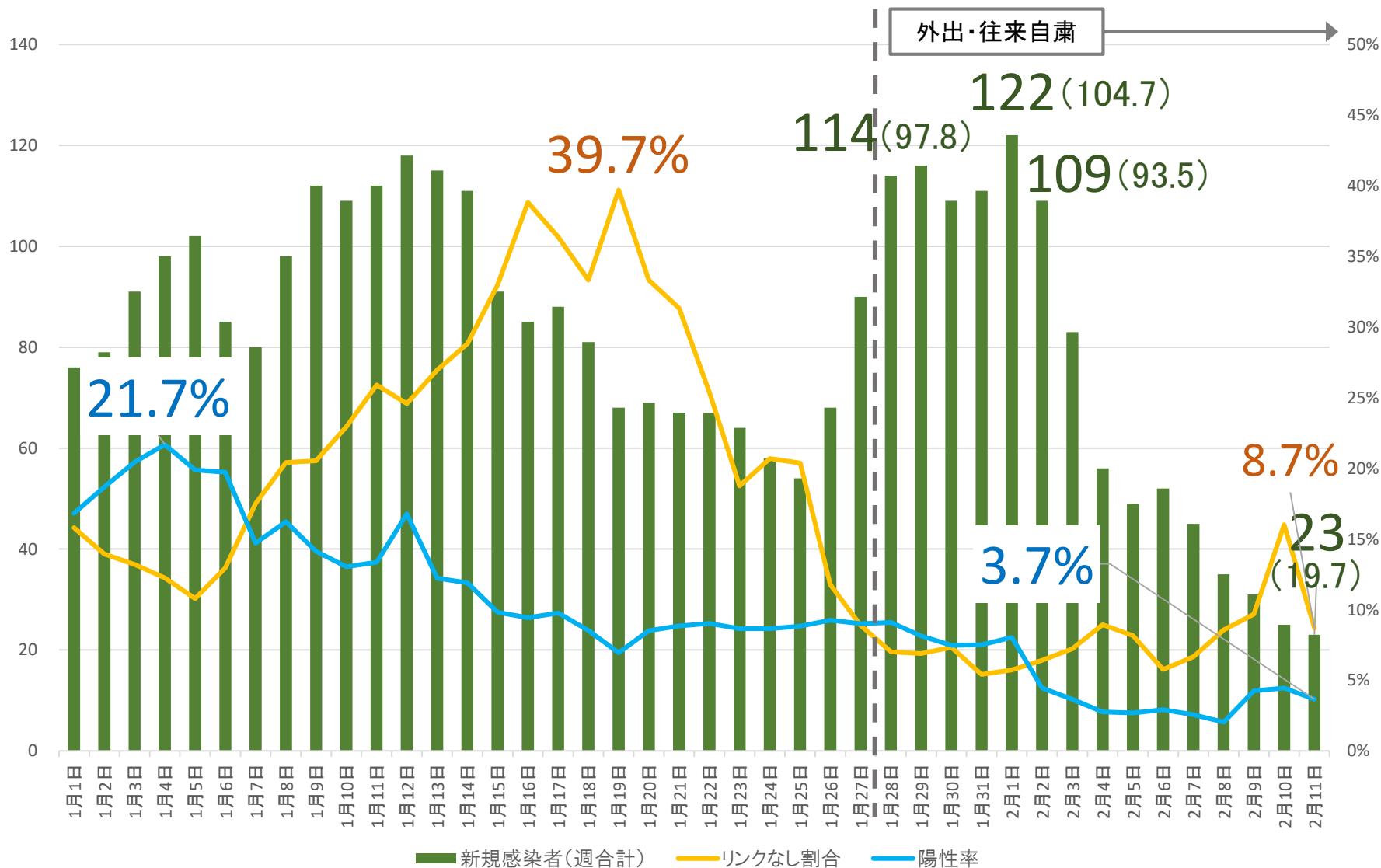
宣言後ピーク
(1週間)

直近1週間
(2/4~10)

直近一週間(2/4~10)の新規感染者数と10万人あたり換算

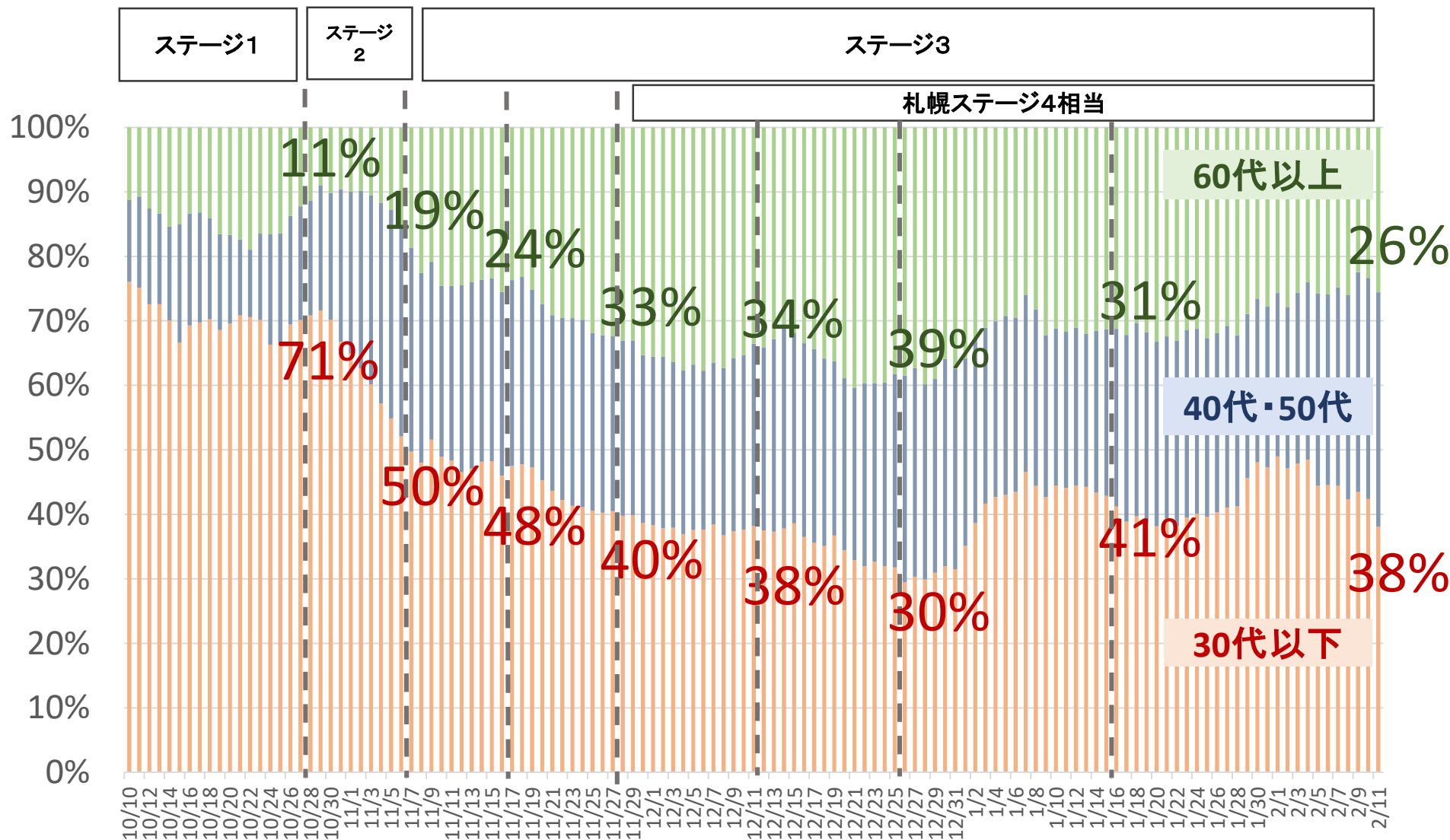
千葉市	大阪市	札幌市	横浜市	福岡市	神戸市	京都市	さいたま市	名古屋市
187	486	333	606	239	215	184	143	223
(19.1)	(17.9)	(17.0)	(16.2)	(15.5)	(14.1)	(12.5)	(11.0)	(9.7)

小樽市の感染状況



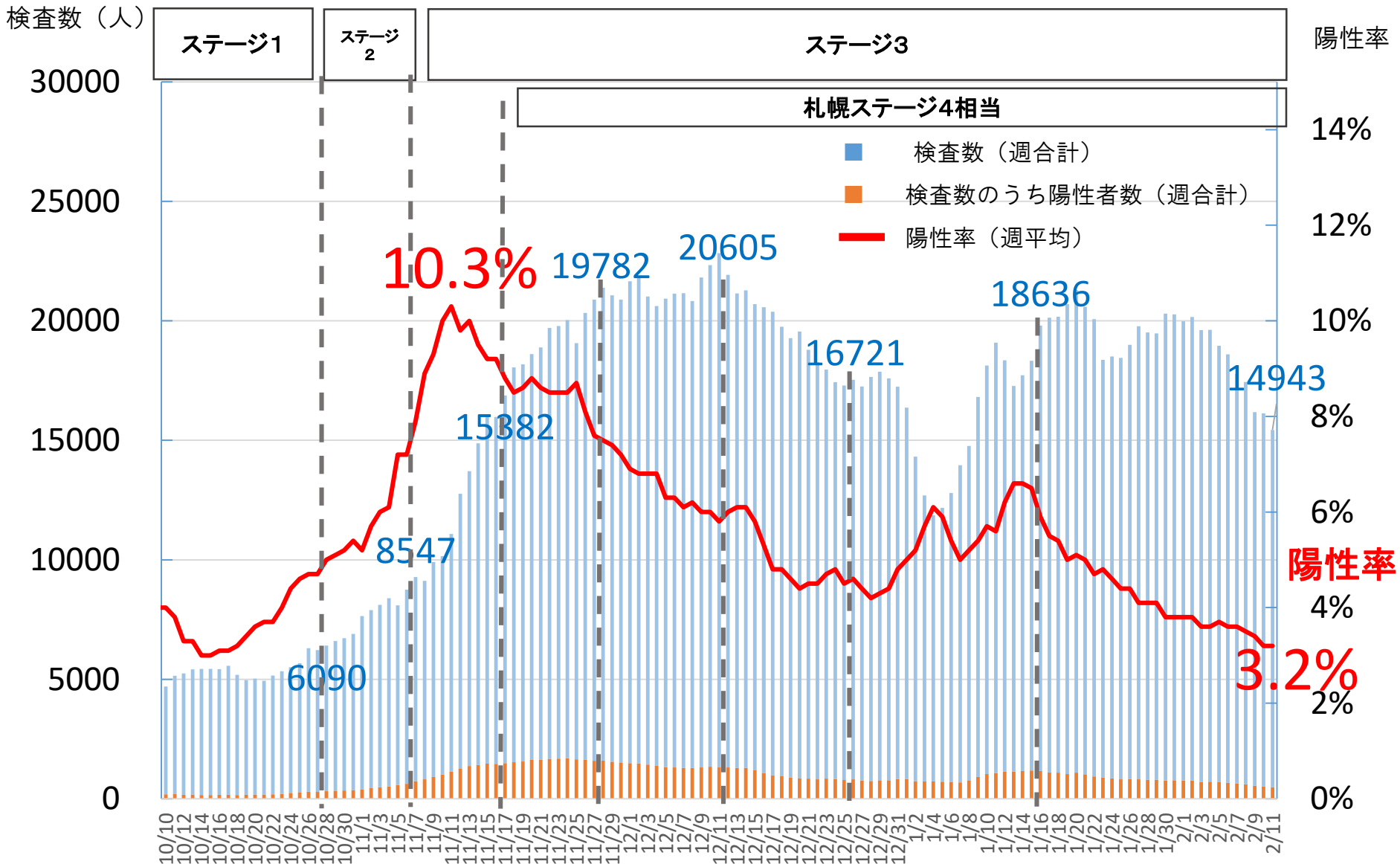
()は10万人当たり人数

新規感染者の年代別割合

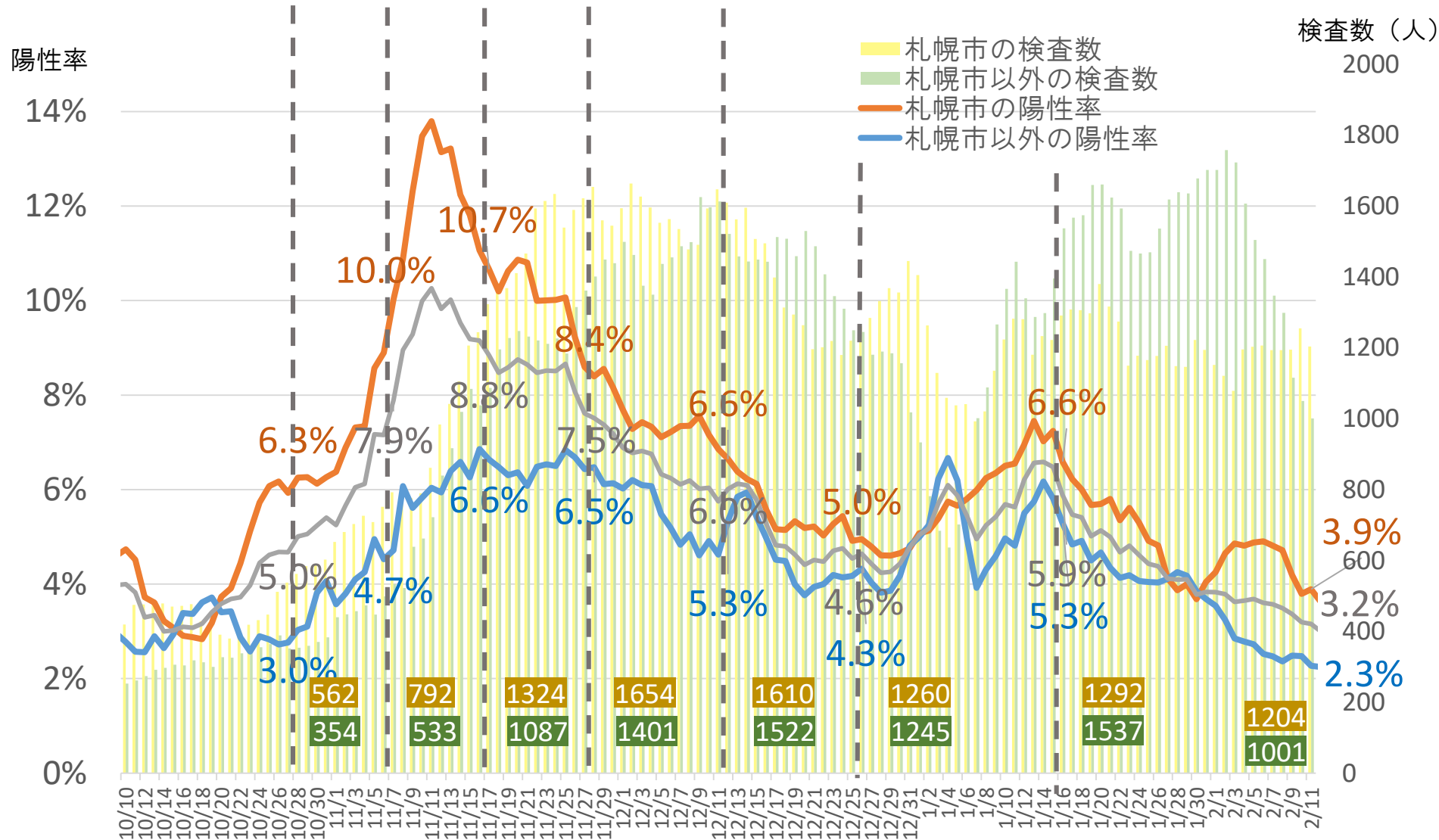


(新規感染者のうち年齢公表分を7日間平均で集計)

監視体制(陽性率と検査数)

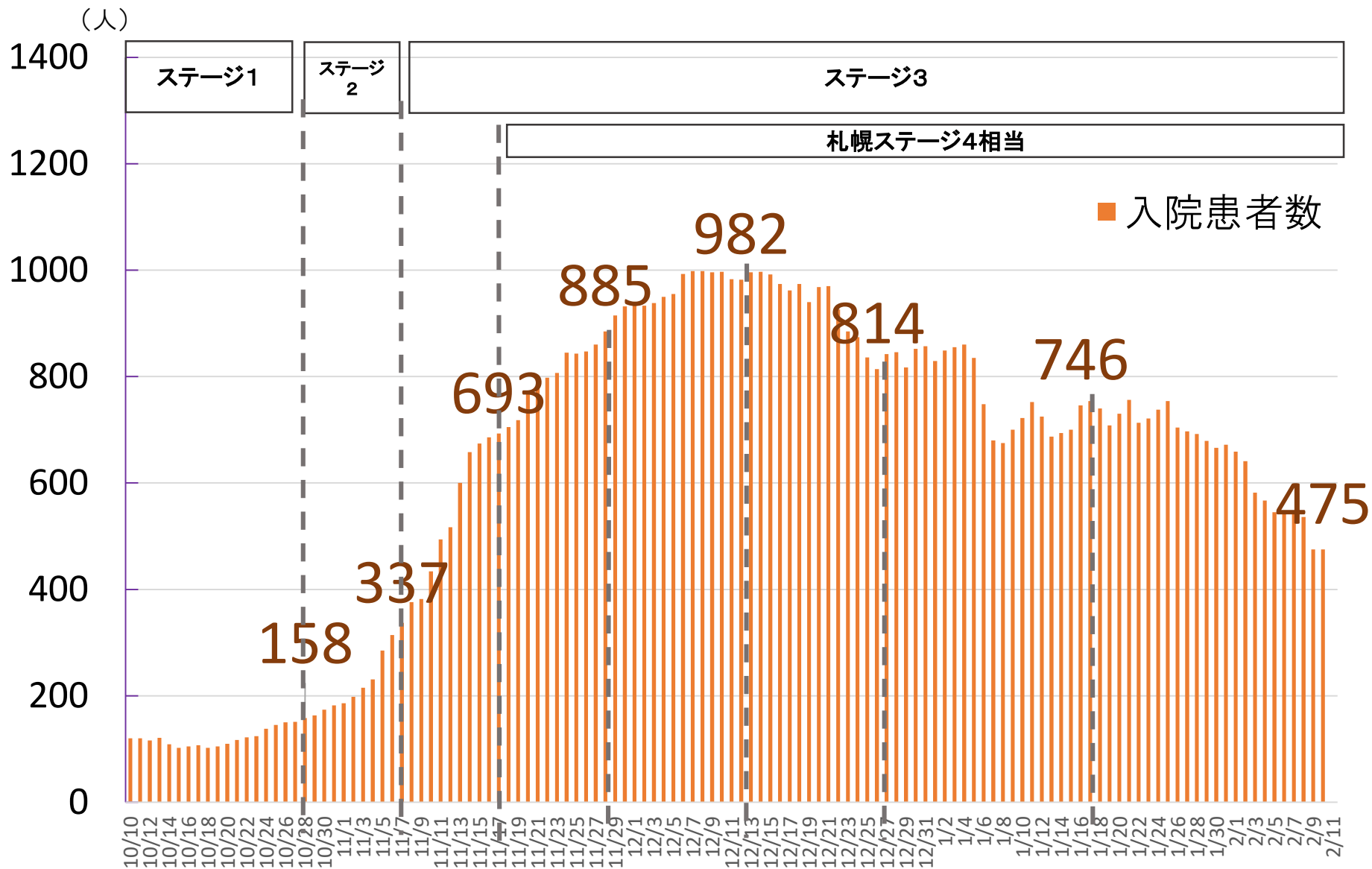


地域別検査数・陽性率(札幌市／札幌市以外)



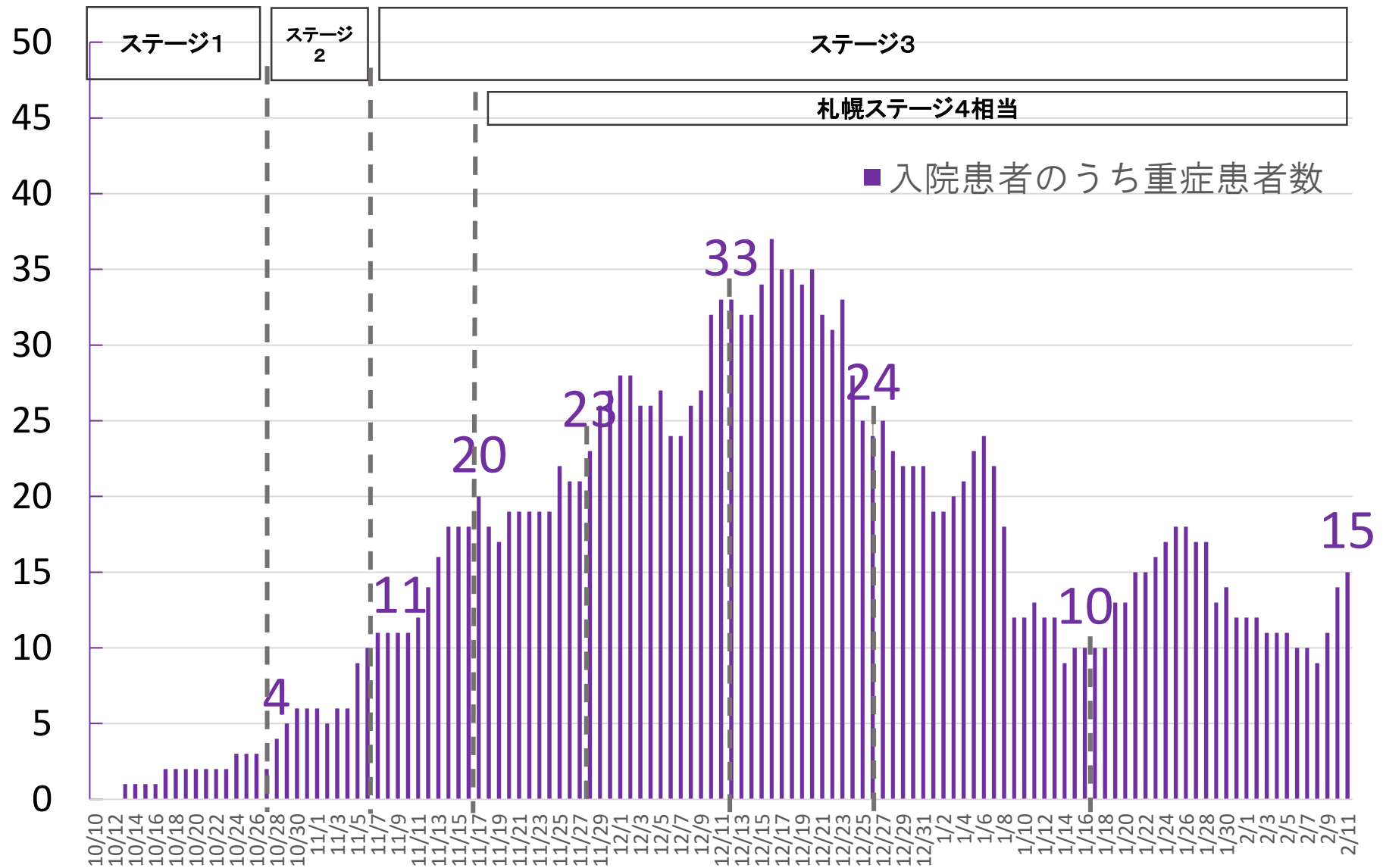
(7日間移動平均)

医療提供体制等の負荷(病床全体)



医療提供体制等の負荷(重症者用病床)

(床)



集団感染の発生状況

	11月	12月	1月	直近11日間 (2/1~11)
医療施設 福祉施設	47件 (1883人)	45件 (1570人)	26件 (638人)	8件 (91人)
飲食店等 (※)	19件 (222人)	7件 (56人)	15件 (173人)	2件 (13人)
事業所等	17件 (220人)	7件 (143人)	10件 (109人)	3件 (47人)
学校	11件 (179人)	10件 (202人)	7件 (196人)	0件 (0人)
合 計	94件 (2504人)	69件 (1971人)	58件 (1116人)	13件 (151人)

※接待を伴うものを含む

集団感染の発生状況(札幌市／札幌以外)

	1月		直近11日間(2/1~11)	
	札幌市	札幌以外	札幌市	札幌以外
医療施設 福祉施設	10件 (275人)	16件 (363人)	6件 (75人)	2件 (16人)
飲食店等 (※)	3件 (28人)	12件 (145人)	1件 (5人)	1件 (8人)
事業所等	2件 (17人)	8件 (92人)	2件 (30人)	1件 (17人)
学校	3件 (58人)	4件 (138人)	0件 (0人)	0件 (0人)
合 計	18件 (378人)	40件 (738人)	9件 (110人)	4件 (41人)

※接待を伴うものを含む